

商店街の現状は？

- 商店街の店舗の数は以前に比べて減っている。
 - 約100店舗→約50店舗程度に減少
- 現在は閉店・廃業し、シャッターが下りている店舗も多々ある。
- 現在の若者(中高生)は商店街に何があるのかよく知らないんじゃないか？
(開発者の実体験)

4

課題の検討

- この課題を、私たちの情報技術スキルを応用して解決したい。
- 具体的にはスマートフォン上で「WebAR(A-Frame)」と「YOLOv5(物体検出)」を用いて解決したい。

WebAR



+

YOLOv5(物体検出)



6

取組案

- 「楽しい街歩きを支援するWebアプリ」を提供
 - 退屈しない街歩き
 - ARを用いて、新発田の歴史や店舗の情報に触れることができる
 - 新発田城、和菓子、名建築など
- 将来的には...
 - ARオブジェクトに五感機能(主に触覚)をつける
- 実施主体
 - 新発田市様と新発田市でITに興味がある高校生の皆さん
 - +
 - 新潟職業能力開発短期大学の学生

12



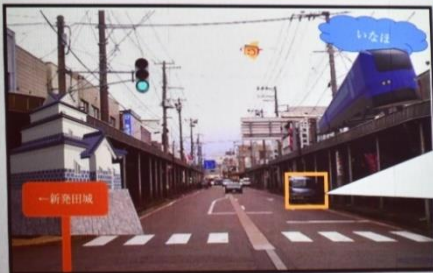
まちづくりドラフト会議 for Youth 中間プレゼンテーション

12月15日(木)

日 新発田市
直 新発田高校



完成イメージ



車が近づいています

14

開発の現状

- 新発田市に関連する3Dオブジェクトをたくさん制作中！



などなど

16



新発田市のまちづくりを提案「街歩きを楽しくするWebアプリの開発」

2022年12月15日(木)、新発田市生涯学習センターにおいて、新発田市が主催する「まちづくりドラフト会議for Youth」の中間プレゼンテーションが開催され、電子情報技術科2年生3名がIT技術を活用した「楽しい街歩きを支援するWebアプリの開発」を提案しました。

当会議は、新発田市内の高校、大学等に在籍中の学生の視点から、地域活性化に向けた提案を行い、次世代の人材を育成する事業です。各校から特色あるアイデアが提案されて、とても参考になりました。

2月の最終プレゼンテーションに向けて、もうひと頑張りです。